

展示更新の手法について

1 展示更新手法

科学館・博物館の展示更新には、主な分類として、すべての展示を更新する「全面展示更新」と、一部の展示物や装置を更新する「部分展示更新」がある。

当館においては、これまでの一括した展示更新から、来館ごとに変化を感じられるよう複数年をかけた展示更新とし、更新費用の平準化を図るため「部分展示更新(分割)」の可能性について調査し検討を進める。

科学館・博物館の展示更新手法の分類

手法	概要	区分	更新事例	当館の展示更新手法
全面 展示更新	展示室全体をリニューアルするもの。 一括で行う、分割して行うものがある。	一括	浜松科学館みらいーら	
		分割	琵琶湖博物館	
部分 展示更新	更新対象とする展示物や展示装置を選定し、部分的に展示を更新するもの。一括で行うもの、複数年に分割して行うものがある。	一括	岐阜市科学館	
		分割	—	●

2 展示区分

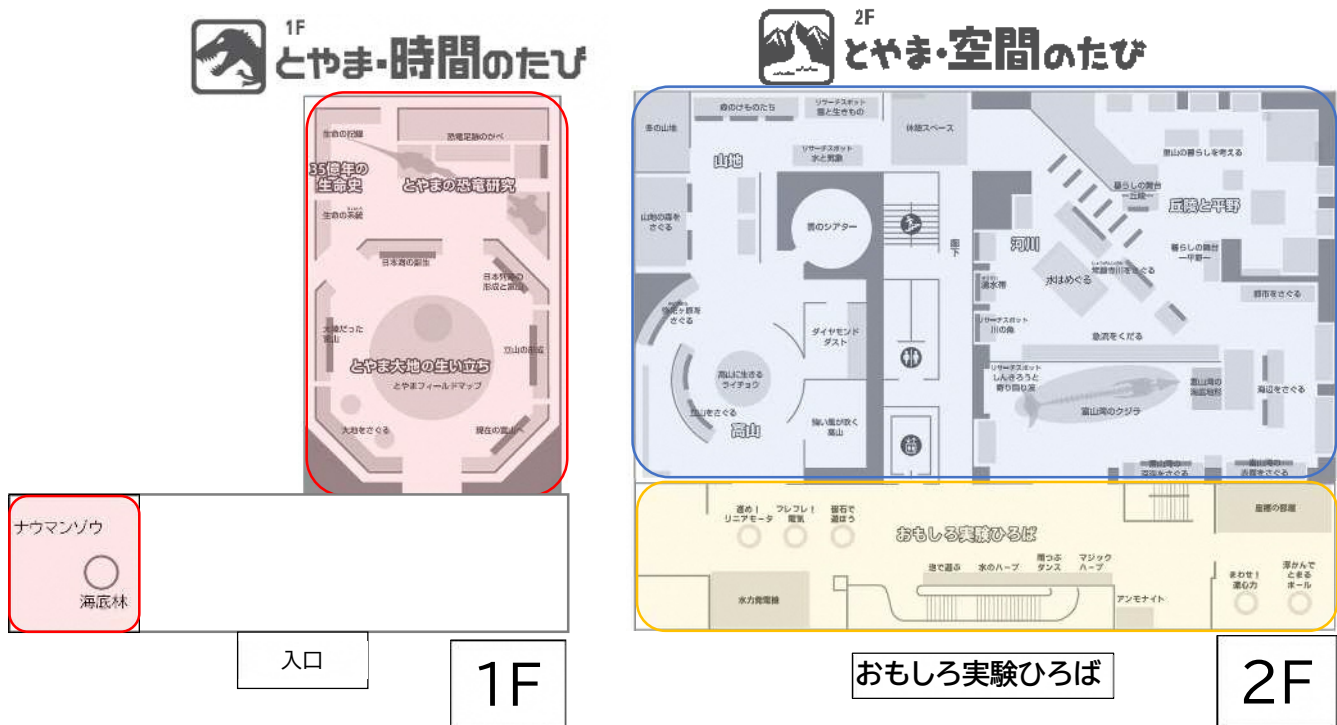
当館では、常設展示が1～3階にあり、関連ある展示でエリアが区分されている。本計画では1階、2階を計画の対象とし、下図の展示区分に基づき、更新対象とするエリアや展示物・展示装置について調査を行っていく。

なお、3階の「宇宙へのたび・プラネタリウム」については、令和5年3月にリニューアルしているため計画の対象外とする。

当館の展示エリアと展示物

□: 計画対象

	展示エリア	テーマ・展示物
1F	とやま・時間のたび	・とやま大地の生き立ち／とやまの恐竜研究／35億年の生命史 ・ナウマンゾウ／入善沖海底林
2F	とやま・空間のたび	・高山／山地／丘陵と平野／河川／海
2F	おもしろ実験ひろば	・各種おもしろ実験 ・とやまノーベル賞受賞者コーナー
3F	宇宙へのたび・プラネタリウム	・宇宙開発／いん石／太陽系なんでもくらべ／深宇宙フォトギャラリー／星空ニュース／宇宙の中の地球 ・プラネタリウムホール



計画対象とする展示エリアと展示物